

報道関係者各位

日本初のセブ式トリートメントサロン及びデイスパを7月から展開！
ナムコ、ヒーリングエンターテインメント事業に本格参入

株式会社 ナムコ

社長：東 純

本社：東京都大田区多摩川2-8-5

資本金：100億円

株式会社ナムコは、新しい癒しの文化を創造し、ヒーリングエンターテインメントを新規事業として確立、新たな収益の柱にするため、トリートメントサロン業態とデイスパ業態でヒーリング事業に参入します。

当社は、昨年（2005年）都市型テーマパーク「ナムコ・ナンジャタウン」内にヒーリングパーク「りらくの森」を開設し、ヒーリング事業展開におけるノウハウを蓄積してまいりました。その事業運営ノウハウを活用し、手軽に本格的トリートメントが受けられるサロン業態と、日常的に楽しめる美と健康のリフレッシュ施設デイスパ業態を新規開発し、今後、積極的に展開してまいります。

トリートメントサロン業態の第一弾として、斬新な施術で体内活性化を促す日本初のセブ式ココナッツオイル・トリートメントサロン「ヒロット」を、7月15日（土）「りらくの森」内に直営店舗としてオープンします。

また、デイスパ業態での第一弾は、岩盤浴と「ヒロット」サロンを複合させた、デトックス（解毒）とリラクゼーションをテーマにした女性専用デイスパ「ダスパ」として8月8日（火）新横浜駅前「新横浜西武ビル」内にオープンします。

なお今後は、ヒーリングモール業態も併せた3業態のヒーリング事業により、初年度売上2億円、5年後には全国60店舗、売上50億円を目指します。

トリートメントサロン業態

セブ式ココナッツオイル・トリートメントサロン「ヒロット」

日本初のセブ式ココナッツオイルトリートメント「ヒロット」を提供するサロンです。「新たなトリートメントスタイル(文化)の発信」をテーマに、今まで体験したことのない斬新な施術で体内活性化を促すセブ式ココナッツオイルトリートメント「ヒロット」を、「リゾート地セブ島」をイメージした環境演出の中でご体験いただけます。「国際ヒロット協会」の公認一号店となります。



「ヒロット」サロンイメージ

デイスパ業態

女性専用デイスパ「ダスパ」

本施設は、「デトックス&リラクゼーション」の新しいカタチを提案する施設です。デトックスを実現する代表的施設である『岩盤浴』に、体内活性化を促すセブ式ココナッツオイルトリートメントサロン「ヒロット」を併設します。両セラピーを交互に体験することで、きわめて高いデトックス効果を体験することができます。さらに、体内の老廃物を排出するのに効果的な各地の自然環境が産んだミネラル成分豊富な名水をはじめ、地サイダーや珍ドリンクなどの“地ドリンク”を集結させた『地ドリンク博物館』を導入。さまざまな形で“究極のデトックス”を気軽に楽しく体験することができます。



「ダスパ」イメージ

株式会社ナムコは、2005年9月29日付けで経営統合を行ったバンダイナムコグループの国内組織再編の一環として、2006年3月31日（金）施設系エンターテインメント事業を主体とした新生『株式会社ナムコ』として、新たにスタートしました。

プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

セブ式ココナッツオイル・トリートメントサロン「ヒロット」の特徴**「ヒロット」とは**

フィリピンの歴史を遡ると、ヒロットは約5世紀頃から広まりはじめたとされ、神からの贈り物(GIFT)と言われるその手技は、公に教え広められる事なく、それを受け継いだ家系の特別な人間のみが代々にわたり伝授していった神秘的なフィリピンの伝統的マッサージ療法です。「位置を整える」という意味もあり、昔から妊婦さんにマッサージをしたり、面倒をみたり、出産に立ち会うなど、助産師の事も指していました。

本来、フィリピンの民間医療でいうピレイ(神経や血管が塞がった状態)やラミグ(筋肉や関節が冷えた状態)から人体を解放することを目指す施術でしたが、現在では、療法としてだけでなく、健康のため血流を整えるトリートメントも意味するようになりました(「国際ヒロット協会」資料より)。

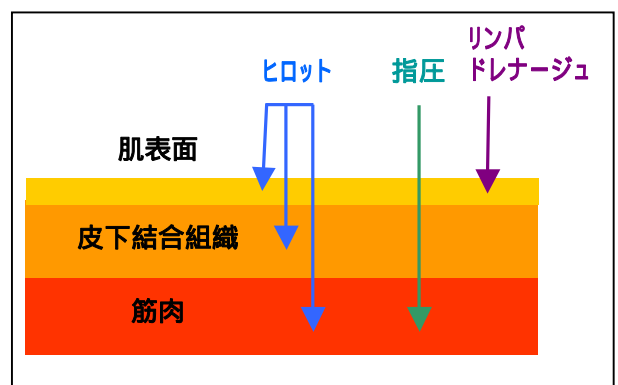
今回、ナムコでは、このトリートメントに注目し、セブ式ココナッツオイル・トリートメントサロン「ヒロット」として展開してまいります。

フィリピンで伝承される「ヒロット」をサロンメニューとして開発

フィリピンで5世紀頃から伝承されているマッサージ療法「ヒロット」を“リラクゼーションや体内活性化の促進”を重視して日本人向けにアレンジしたココナッツオイルによるトリートメントです。フィリピン国内で「ヒロットセラピースクール」を運営する株式会社フレンドリーオーバーシーズサポート*と協力し、セブ式「ヒロット」として独自のサロンメニューを新規開発しました。

特徴的な施術として、体の3層を多面的に砕く・ほぐす・流す施術「サリサリ²」、腰から肩へ波のように指を動かして皮下結合組織をほぐし、老廃物を排出しやすくする施術「アロン²」、体の中に停滞している老廃物を足裏方向へ流す施術「サロイ²」があります。

一般的なトリートメントのように体の点や面的なアプローチではなく、肌表面・皮下結合組織・筋肉の3層に立体的にアプローチして積極的に代謝を高めるトリートメントで、力強く速い指の動きで、凝りを砕く～揉み解す～流すという3段階の流れに沿ったダイナミックな施術を行います。



*1 株式会社フレンドリーオーバーシーズサポート(本社/富山県、東京支社/東京都中央区八丁堀3-18-9)は、フィリピンにおいてヒロットセラピストを養成する「ヒロットセラピースクール」(<http://hilot.jp/index.html>)や「日本人健康村」を運営する企業です。

*2 サリサリ(Sarisari):タガログ語で「多面的、いろいろな」という意味。アロン(Alon):タガログ語で「波」。サロイ(Saloy):タガログ語で「流れ」。

トリートメントメニュー

メニュー	時間	施術部位	店舗
ハンドヒロット	15分	ひじ下、手のひら、甲	池袋店のみ
ヘッドヒロット	30分・20分・15分(池袋のみ)	肩・首・頭	池袋店、新横浜店
フットヒロット	30分・20分	足浴・足裏・ひざ下	池袋店、新横浜店
ボディヒロット	90分・60分・45分・30分	背中・足・腕等	池袋店、新横浜店

セブ式ココナッツオイル・トリートメントサロン「ヒロット」店舗概要

【施設業態】トリートメントサロン

【施設名称】セブ式ココナッツオイル・トリートメントサロン「ヒロット(HILOT)」

【テーマ】新たなトリートメント文化の発信

【事業主体】株式会社ナムコ

【開設時期】2006年7月15日(土)

【開設場所】東京都豊島区東池袋3-1-3 サンシャインシティワールドインポートマート3F
「ナムコ・ナンジャタウン」内 ヒーリングパーク「りらくの森」

【施設面積】49.5㎡(約16坪)

【施設構成】ベッド4床 チェア2床 計6床

【定休日】年中無休

【総投資額】2,000万円

【売上】5,000万円(初年度見込み)

【プロデュース】株式会社ナムコ「チームナンジャ」

「ヒロット」については、国際ヒロット協会(<http://www.iha-ph.com/>)、株式会社フレンドリーオーバーシーズサポートの企画協力、浅井隆彦(株式会社ウィルワン)氏の技術監修をいただいています。

女性専用デスパ「ダスパ」の特徴**「ダスパ」でしか体験できない「究極のデトックスメニュー」**

この夏、日本初登場となる“セブ式ココナッツオイルトリートメント”「ヒロット」と「岩盤浴」を組み合わせることによって、一層のデトックス効果が得られる「究極のデトックスメニュー」を提供します。「究極のデトックスメニュー」とは...

まず「岩盤浴」で体を温め（一次発汗）トリートメント効果が得られやすい体に！
セブ式ココナッツオイルトリートメント「ヒロット」で、体内毒素をより排出しやすい体に！
最後の仕上げとして「岩盤浴」で二次発汗を促し、体内毒素を一気に排出する

エネルギー代謝を高め、発汗効果を促すバイブレーション・フィットネスマシン

振動するプレートに乗る（振動運動）ことにより、エネルギー代謝を高め、発汗効果を促すマシンを無料でご利用いただけます。

その日の気分や目的、好みによって選べる岩盤浴床

30床ある岩盤浴には、「玉石」と「フラット」の2タイプの浴床、それぞれ2種の石をご用意。岩盤浴ユーザーの「玉石派」と「フラット派」両者のニーズに対応。また、「たっぷり汗をかいて新陳代謝を高めたい」、「じっくりと体を温めながらリラックス効果を得たい」など、その日の気分・目的によって選べます。

浴床タイプ	岩盤の素材	特徴
玉石タイプ	「黒珪石」(コウゲイセキ)	体に同調して新陳代謝の活性化を促進する
	「フリーデル石」	神経調和波動によりリラクゼーション効果を高める
フラットタイプ	「御影石」(ミカゲイシ)	低温で緩やかな発汗と優しい温熱代謝を促す
	「角閃石」(カクセンセキ)	比較的高温で消臭と高速温熱代謝を促進する

心地良く癒されながらデトックス効果が得られる岩盤浴

海の洞窟をイメージした浴室には、“水のゆらぎ”を表現した青い光が天井に映し出され、浴床に横になりながら視覚でも癒される岩盤浴が体験できます。

ナムコ・チームナンジャのノウハウを活かした「地ドリンク博物館」

チームナンジャがこれまで手掛けてきたフードテーマパークやスイーツの博覧会イベントでのノウハウを生かし、全国各地のその地域でしか販売していない地ドリンクを集結。北海道から沖縄まで、地域限定で販売されている各地の自然環境が産んだミネラル成分豊富な名水や、地サイダー、静岡の「わさびらむね」や北海道の「コアップ・ガラナ」といった珍しいジュースなどを約100アイテム取り揃え、選ぶ楽しさ・知る楽しさを提供します。

女性専用デスパ「ダスパ」新横浜店 施設概要

【施設業態】デスパ

(岩盤浴+セブ式ココナッツオイルトリートメント「ヒロット」+地ドリンク博物館)

【施設名称】ダスパ(DASPA)新横浜店

【テーマ】デトックス&リラクゼーション

【事業主体】株式会社ナムコ

【開設時期】2006年8月8日(火)

【開設場所】神奈川県横浜市港北区新横浜3-6-2 新横浜西武ビル3F

【施設面積】367㎡(約111坪)

【施設構成】岩盤浴ゾーン30床、「ヒロット」ゾーン5床、
ミュージアムショップ「地ドリンク博物館」1店舗

【営業時間】11:00~23:00

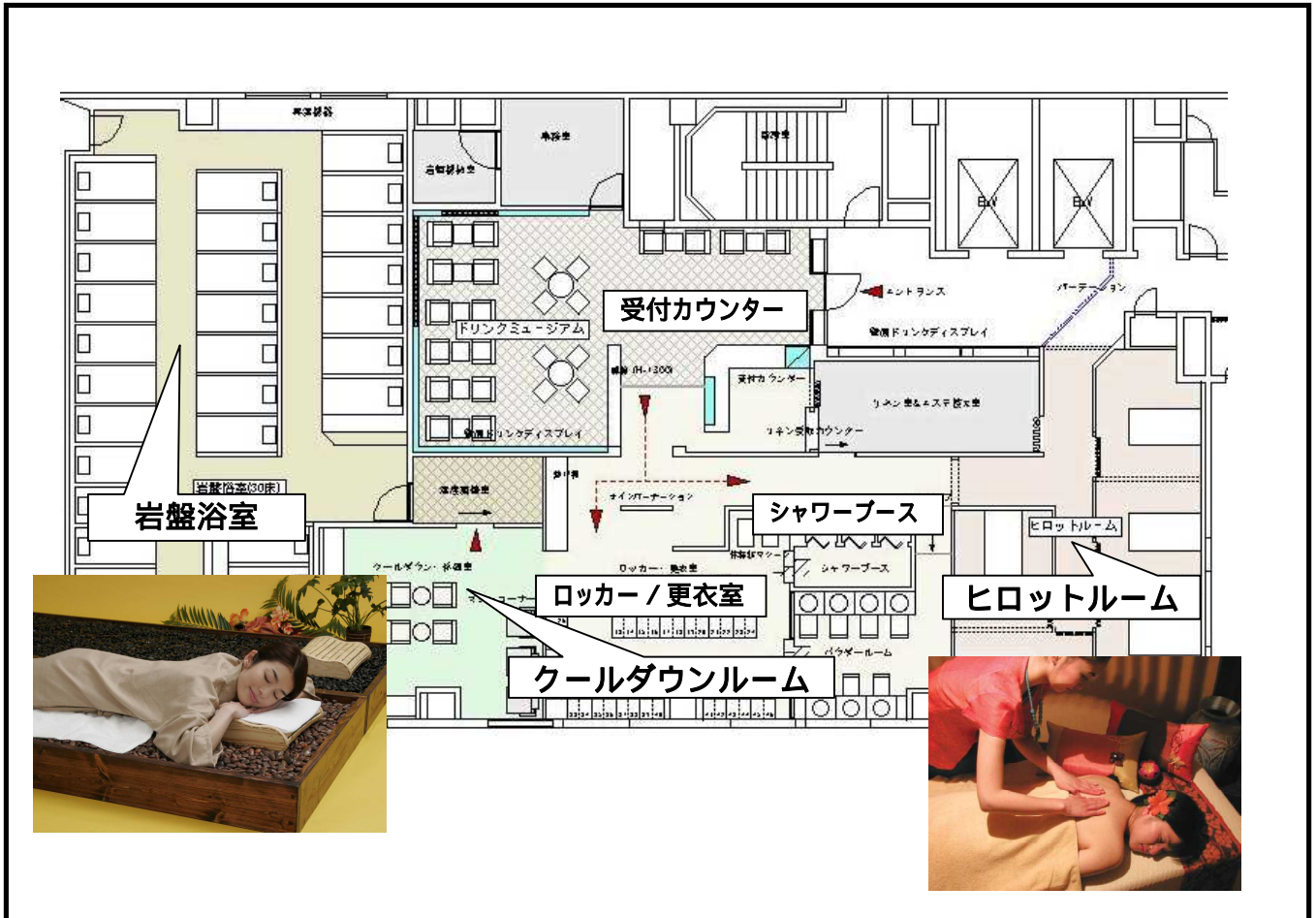
【定休日】年中無休

【総投資額】1億3千万円

【売上】1億5千万円(初年度見込み)

【プロデュース】株式会社ナムコ「チームナンジャ」

「ダspa」ゾーニング図



資料

【「SPA (スパ)」と「DAYSPA (デイスパ)」】

紀元前の頃から、主に健康増進、療養（温泉療法や、アロマセラピーなど）の医療目的として様々なトリートメントメニューを受けることが出来る滞在型の施設 = 【SPA (スパ)】が、世界各地に存在しており、現代では精神疲労回復（ストレスケア）や美容（ビューティケア）のカテゴリーをも巻き込み、高級ホテルなどにも併設されたリゾート系のSPAも増加しています。

これら宿泊滞在型の施設に対して、SPAのメニューやリラクゼーションを短時間かつリーズナブルにアレンジし、超多忙な毎日を過ごす都市部の人々が、仕事帰りやショッピングの間に、気軽な疲労回復やストレス解消を行える日常使いの施設として登場したのが【DAYSPA (デイスパ)】です。

1日で気軽にリラクゼーションを体験できるデイスパは、慢性的な日々のストレスや疲れを抱え、心身の癒しを必要とする都市に生きる現代人の為のコンビニエンスなオアシスとして、注目されています。

以上